

# 久保田たかし活動最前線

発行：久保田たかし後援会・太田市民懇話会

## 太田市のさらなる活性化に向けてスポーツでまちおこし

日頃より久保田たかしを支援してくださる皆様には、新たな年を清々しくお迎えしたこととお喜び申し上げます。しかし、コロナ禍が長引くなか今年のお正月も、すこし不安を感じながら過ごしている方も多いのではないのでしょうか。

オミクロン株という新たな変異株が発見され、群馬県内でも感染者が確認されましたが、市民の皆さんには「感染しない、感染させない」を目標に、徹底した感染防止対策をお願いいたします。

今年もみんなが笑顔で安心して生活できる環境をつくっていきけるよう頑張ります。



議案質疑の様子

## 12月定例会

11月30日から12月15日の16日間で開催された12月定例会では、26議案が審議され、賛成全員または賛成多数ですべての議案が可決されました。

主なものとして、南ふれあいセンターと休泊行政センターに設置されている浴場施設は、現在のコロナ禍において休止が続いている状況です。さらに高齢化による不具合がでており、運営を続けるためには多額の費用が必要で将来的にも維持管理費用の負担が大きいことから廃止することとなりました。

また、太田市放課後児童クラブの利用料金について、利用者の負担軽減とクラブ間の均衡を図るため、上限を月額1万5千円から9千円に引き下げることとしました。

私の所属する都市産業委員会に付託された議案の主なものは裏面に記載しました。

### ◆議案第124号 太田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正についての議案質疑

この議案は、太田市指定ごみ袋の可燃用(黄色い袋)45リットルを1袋10枚入りのものを150円から200円に値上げするというものです。

少なからず市民生活に影響を与える条例改正であるため、しっかり議論したうえで判断すべきであるという会派の考えから議案質疑を行い、可燃ごみの受入れ量の現状と今後の見通し、値上げに至る経緯と目的、期待される効果などを産業環境部長に質問しました。

部長からは「コロナ禍で今年度は昨年度に比べ家庭ごみの排出量は減少傾向にあるが、コロナが収束し経済活動が活発化すれば全体的にごみの排出量は増加することが予想される。可燃ごみが増えることにより、焼却炉に負荷がかかり維持管理コストの増大につながることを考えられる。また、価格改定に至る経緯については、平成17年から有料化し据え置きが続いているが、処理量も多く原油高の影響もあり処理費用も増加しているため値上げしたい。効果については、ごみ減量施策の促進及びごみ分別に対する市民の意識向上を目指すことと、ごみ減量により少しでも焼却炉の延命化を図ることを目的としている」という答弁が

ありました。

さらに市長に対し、ごみ袋の値上げにより影響を受ける市民に対して何か救済措置のようなことを実施すべきではないか、という提案をしました。

市長からは「高齢者や一人暮らし世帯に配慮し、価格改定は45リットル用袋のみとする。これにより今まで45リットル用袋で出していた世帯が30リットル用袋で出すようになれば減量につながる。また、値上げにより紙おむつを使う子育て世帯には大きな負担になることが考えられる。1歳未満の赤ちゃんがいる家庭には一定枚数のごみ袋を無料で提供することを検討している。さらに、スーパー等で取り組んでいる分別ごみの回収にポイントを付与するような制度をとり入れ、市民に分別を促すことで全体的なごみの減量につなげていきたい」という答弁がありました。

※今年度から新たなごみ処理施設『クリーンプラザ』が1市3町(太田市・邑楽町・千代田町・大泉町)による運用が始まりました。総工費は約238億円で、発電設備を併設し年間約3億8千万円の売電収入を見込んでいます。この施設を安定して長く使っていくためにもごみの減量が必要です。



## 都市産業委員会

### ◆都市計画法に基づく開発許可基準の 条例が一部改正されました

都市再生特別措置法等の一部を改正する法律が、令和4年4月1日から施行されることに伴い、太田市の条例の一部改正が必要になったことと、近年の社会情勢の変化に対応するため、開発許可基準の改正を行いました。

社会情勢の変化を踏まえて改正されたもののなかで、分家住宅の土地の許可基準にある「三親等以内の直系血族」が、線引きからの時間の経過とともに、四親等となる相談が増えてきたことから「直系血族」に改めます。また、既存宅地内建物の許可基準にある「規則で定める既存集落の周辺にあるものに限る（連たん）」を、既存集落を維持するため削除します。これにより既存宅地の有効活用が図られるようになります。

### ◆市がボタニックガーデンを取得、整備へ

ジョイフル本田新田が管理運営していた「アンディ&ウィリアムスボタニックガーデン」は昨年12月に閉園し、地権者への返還や墓地の造成などが取りざたされていました。このたび太田市が取得し整備することにより周辺地域の賑わいの創出につなげます。



イングリッシュガーデン

### ◆OTAマルシェで運動公園に賑わいを

群馬クレインサンダーズのホーム戦の日には太田市運動公園でOTAマルシェが開かれ、バスケットボールファンだけでなく、マルシェを楽しみに訪れた多くの市民で賑わっています。市役所の観光交流課や商業課、農業政策課など部や課を飛び越えて協力しあって開催しています。出店者も多く、お店も日ごとに変るので、ホーム戦の日には太田市運動公園へどうぞ。



OTAマルシェで賑わう運動公園

### ◆PayPayで ポイント還元

市内経済の活性化や新しい生活様式におけるキャッシュレス決済の促進を図るため、市内の対象店舗でPayPayで支払うと支払金額の最大20%が還元されるキャンペーンを実施します。キャンペーン期間は令和4年2月1日から20日まで。期間中はぜひ太田でお買い物を楽しんでください。

おたご満悦プロジェクト 第2弾 **最大 20%**

太田の街を元気に！  
使ってお得  
キャッシュレス還元キャンペーン

ポイント付与上限  
1,000円相当/回  
4,000円相当/期間

キャンペーン期間  
2月1日(火)から2月20日(日)まで

対象決済

**PayPay**

※1 PayPay残高でのお支払いが条件です。  
※2 サブカード・プリペイドカードは対象外です。  
※3 対象店舗はOTAマルシェのみです。  
※4 決済額が100円未満の場合は、ポイントが10円未満となります。  
※5 決済額が100円未満の場合は、ポイントが10円未満となります。  
※6 決済額が100円未満の場合は、ポイントが10円未満となります。  
※7 決済額が100円未満の場合は、ポイントが10円未満となります。

### 議員の役目。

ここ最近、生活に直結した物の値上げが続いています。電気・ガス、食用油、小麦製品のパンや麺類、冷凍食品など、家計に響く値上げとなっています。

また、群馬東部水道企業団が運営している上水道料金の価格改定が検討されており、下水道料金は値上げの検討に入っています。12月定例会では太田市指定ごみ袋を値上げする議案が可決されました。さらに、南ふれあいセンターと休泊行政センターの浴場施設の廃止も決まりました。

一部の議員からは「もつと時間をかけて、市民に丁寧な説明と合意形成をすべきだ」という意見や「上程されてから議決までに時間が短すぎる」という意見がありました。

私たち議員は市民の皆さんから負託を受け、議会に臨んでいます。議案の内容も上程されるまで全くわからないということはありません。議決までに確認や調査をする時間は十分あるはずですが、説明責任や合意形成を執行者だけに任せるのではなく、必要があれば議員も市民に対して説明し、意見を聞いて、自ら判断し、賛否の態度を示すことは議員の大事な役目です。

議員は太田市全体を俯瞰してみる目を持たなければなりませんし、将来に向かって今なにをすべきか、何が必要かを見定める資質を持たなければならないと思つた12月議会でした。

新型コロナウイルスはオミクロン株の出現で第6波になりそうです。これまでの2年間は未知のウイルスに翻弄され、私たちの生活も経済活動も今までに経験したことのないことへの改革を強いられてきました。でも、コロナウイルスってすごいです。自分が生き残るために次々と変異していくんですから、議会も変えるべきところは変えていかないと、市民から見放されてしまいます。そこで、議会報告会のやり方を変えてみました。小さいグループに分かれてテーマを決めて市民と議員でディスカッションする形式にチャレンジします。変わる議会に期待してください。今年も皆様のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

ご意見・ご感想をお寄せください。  
相談ごともお遠慮なく下記までどうぞ。

久保田たかし後援会事務所

住所：大泉町坂田1-1-1  
TEL：0276-61-9926  
FAX：0276-61-8993